

## 平成 30 年度 第 2 回市民活動サポートセンター運営懇話会 会議概要

平成 30 年 8 月 16 日（木）18:25～20:00

横須賀市立市民活動サポートセンター

出席者	10 名…岩堀、石塚、川島、佐久間、多賀名、妻沼、藤野、三澤、吉田、小澤
欠席者	なし
事務局	2 名…市民生活課 櫻井、里吉
指定管理者	2 名…NPO 法人 YMCA コミュニティサポート 高橋、沼崎
傍聴者	0 名

- 配布資料
- 1 市民活動サポートセンター例月実績報告・利用者の声
  - 2 夏のボラ市（夏のボランティア・市民活動体験）2018 中間報告
  - 3 のたろんフェア 2019 企画（案）
  - 4 サポートセンターデータベース登録団体一覧・新規異動分
  - 5 市民公益活動団体継続活動者表彰について（非公開）
    - ・ 生涯現役フォーラム&ひくてあまた月間「協力企画」募集案内
    - ・ 企業・NPO・大学パートナーシップミーティング 2018 in 横須賀三浦チラシ

### 1 報告事項

#### 1-（1）利用状況、利用者の声について

指定管理者及び市民生活課から、資料 1-1 及び 1-2 に沿って報告した。

（指定管理者：汐入について）

- ・ 4 月～6 月は前年度に比べ利用者数は増加したが、7 月は少し減少した。8 月は現時点での利用者数は前年度より増加している。団体数は減少傾向であるが、活動紹介コーナーの見学者の増やにぎわい大作戦の効果が利用者数増に影響していると思われる。
- ・ コピー機・印刷機利用実績は、コピー機については前年比で微増であるが、印刷機は前年度比で減少している。ネット印刷の普及により、そちらへのシフトが想定される。
- ・ 活動紹介コーナーは昨年度に引き続き高い稼働率となっている。また、6 月頃から試験的に実施した入口通路付近に設けた第二活動紹介コーナーは、従来コーナーの展示期間が終了後希望する団体は更に 2 週間場所を移動しての活動紹介が可能となっている。団体からは好評であり、ほぼすべての団体が第二活動紹介コーナーを利用している。入口付近に活動紹介コーナーがあることにより、人の目にも触れやすくなり、利用者数の増にも影響していると思われる。活動紹介の展示団体の中には、メディアの取材なども受けているところもある。今後は、話題性のある活動をしている団体へはこちらから展示のアプローチをすることも検討したい。
- ・ 利用者の声の要望項目として冷水器の設置要望があり、市に報告している。トイレの芳香剤の香り等匂いの問題については配慮が必要という事で、汚れ防止等の機能は維持しつつ、対応をしていくこととしている。

- ・紙折機については現在不調であり、二つ折りから三つ折りへの切り替え及びその逆の作業の際、部品の不具合により、スムーズにできない状況である。市には報告の上、修繕か新規購入か、対応の時期等も含め現在協議中である。
- ・スピーカースタンドの不調については経年劣化が原因であるが、こちらについても市と対応を調整中である。

(市民生活課：久里浜・追浜について)

- ・久里浜、追浜ともに4～7月までの利用者数の累計は前年比で減少している。
- ・コピー機、印刷機の4～7月までの利用実績の累計は、久里浜の印刷機のみ前年度より増加しており、他は減少している。
- ・コピー機については、設置場所が多くあることから利用が分散していることが想定され、印刷機については、ネット印刷が普及しつつあることから、今後そちらにシフトしていくことが懸念される。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・活動展示にテレビの取材が来たという事だが、取材にはどこで対応したのか。  
→テレビの場合には主催者に話をしてもらうことになっているとのことで、当日は展示コーナーの前で対応している。(指定管理者)
- ・取材はどこのテレビ局か。→TVKである。(指定管理者)
- ・活動紹介コーナーの展示期間は2週間で、その後2週間第二活動紹介コーナーでの展示ができるということか。→そのとおりである。利用状況が良いため第二活動紹介コーナーについては継続を検討している。(指定管理者)

## **1－(2) 夏のボランティア・市民活動体験 2018 中間報告**

指定管理者から、資料2に沿って報告した。

(指定管理者)

- ・今年度から親しみやすさをもってもらえるよう「ボラ市(いち)」という名称を付けて実施している。
- ・6月に関東学院大学へ参加予定の3団体とともに出張PRに行き、約150名の学生に授業中のPRを実施した。7月には県立保健福祉大学へボラセンも含めた5団体で約50名の学生にPRを実施したほか、FMブルー湘南でのPRも行った。
- ・ポスターコンクールについては、今年度はポスターの掲示をガラスに外向けに掲示するように変更した結果、多くの人目に触れるようになったが、ポスターコンクールの投票はセンター内で実施していたため、投票数の増には結びつかなかった。その結果現在の投票率は昨年の半分位となっている。広報効果の高い方法のほうが参加団体にとっては良いと思うので、今後は投票行動にどう結び付けるかを検討していく必要がある。
- ・SNSも積極的に活用していくようにし、フェイスブックに加えツイッターの運用を開始し情報発信しているので、期間終了後に効果について集約していく。
- ・今年度は台風や豪雨の影響で中止をせざるをえなかった団体がいくつかあり、天候の影響を受けている年ではあるが、その影響を除けば概ね各団体ともに順調に活動できていると聞いている。

- ・9月の報告会で報告書を提出してもらい、その後活動紹介コーナーに展示し皆様に見てもらおうとともに、10月には報告集としてまとめ、活動の紹介に使用したいと考えている。
  - ・参加団体数も今までで一番多く、また、新規の団体が増えたこと、名称も変更したことが大きな特徴となっている。
- (懇話会構成員からの質問・意見)
- ・報告会の日程は。→9月14日である。(指定管理者)

### **1-(3) のたろんフェア 2019 について**

指定管理者から、平成31年2月開催予定の「のたろんフェア 2019」について報告した。

(指定管理者)

- ・開催日時は2月の第2土日ということで、平成31年2月9日と10日の二日間。
- ・今月実行員会を立ち上げ、第1回実行委員会を8月22日(水)に開催する。
- ・実行委員会には今までで一番多い15名が参加しており、また、初参加の方が多い。
- ・実行委員とともに運営ボランティアの方にも支えられているイベントであるため、運営ボランティアは12月に募集予定である。
- ・実際の企画は実行委員会で決定していくため、本日の資料は事務局から実行委員会に出す案である。
- ・今回の新たな試みとして産業交流プラザとの連携を検討している。
- ・実行委員に産業交流プラザの指定管理者であるシティサポートよこすかの方に参加いただき、イベントを盛り上げていくための企画を考えることとなる。お互いの施設にとって相乗効果となるように実行委員会とともに企画等を考えていきたい。
- ・産業交流プラザで行うイベントについては2月10日(日)の1日と聞いている。
- ・参加団体については、会場のキャパシティの問題もあるが、昨年以上の参加を目指したい。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・特になし。

## **2 議題**

### **2-(1) サポートセンターデータベース登録団体と公益性の判断について**

指定管理者から、資料3に沿って前回以降の新規登録・異動団体について説明した。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・特になし。

### **2-(2) 市民公益活動継続活動者表彰制度について**

市民生活課から制度の概要と、指定管理者から資料4に沿って表彰対象推薦候補団体について説明した。

※会議の内容は非公開とする。

### 3 その他

事務局からは特になし。

(懇話会構成員からの質問・意見)

- ・特になし

#### **連絡事項**

(指定管理者)

- ・企業・NPO・大学パートナーシップミーティング 2018in 横須賀三浦（9月20日）のお知らせ。
- ・生涯現役フォーラム（11月17日）と協力企画募集のお知らせ。
- ・いきいき市民塾第3回（9月5日）のお知らせ。
  
- ・第3回運営懇話会は平成30年11月15日（木）18：30～サポートセンターにて開催予定。

以上